

荒川区コミュニティバスさくら新ルート運行計画（案）

[趣旨]

区内の公共交通は、全体的には鉄道駅等が多く交通の利便性が高いものの、駅までのアクセスが未だ不便な地域が存在している。こうした問題を改善するため、交通不便地域が点在する町屋地域へ導入する。町屋地域へのコミュニティバス導入により、既存さくらとの接続や交通結節点へのアクセス強化に繋がり、高齢者、障がい者への交通移動手段の確保、交通不便地域に住む区民のための交通サービスの提供、区内公共交通ネットワークの強化を図ることができる。

年内10月末日の運行開始を目指す。

[運行概要]

新ルートの運行時間は、6時台～21時台とする（さくら・汐入さくらと同じ）

- 〃 運行間隔は、20分間隔とする（汐入さくらと同じ）
- 〃 運行系統は、既存バスの系統番号に引き続き「 系統」とする
- 〃 運賃は、既存バスと同様に150円とする

		運行計画(案)
運行条件	運賃	150円
	運行間隔	20分/本
	運行距離	約6,300m
	運行台数	2～3台
	運行時間	6時台～21時台
	運行本数	約50便
	バス停留所数	19ヵ所 新三河島駅 東尾久一丁目 東尾久二丁目 東尾久六丁目 大門小学校 尾久の原公園 首都大学東京荒川キャンパス 尾久橋(熊野前駅) 東尾久八丁目グリーンスポット 東尾久運動場 荒川清掃事務所 町屋六丁目都営住宅 尾竹橋 町屋八丁目南児童遊園 荒川自然公園入口 町屋駅 花の木 子ども家庭支援センター 宮地陸橋 新三河島駅
使用車両	車種等	日野ポンチョロング ・31人乗り ・6990×2100×3100
		

新規路線（町屋エリア）	23年度			24年度												その他
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
地域公共交通会議																
運行計画作成																
事業者選定 公募型プロポーザル																
バス停・ガード下道路 工事関係等設計期間																
工事契約締結																
バス停・道路環境工事期間																
運行許可申請（運輸局）																
運行開始																

[今後の展望]

収支等の算定については、今後バス事業者の収支予測を参考に、需要拡大、乗車率UP、利便性の向上を図りながら、安定した運行に努める。